

平成26年度 第4回 土地利用調整審査会 会議録
(平成26年度 第3回 景観審議会 合同開催)

- 1 開催年月日 平成26年12月24日(水) 午後6時30分開会
午後7時20分閉会

2 出席委員

土地利用調整審査会 宇 野 健 一
桑 田 仁
野 澤 康 (五十音順)

景 観 審 議 会 小 野 塚 さ ゆ り
加 藤 幸 枝
上 林 典 子
杵 山 恵 美
田 中 友 章 (五十音順)

3 欠席委員

土地利用調整審査会 村 木 美 貴
谷 垣 岳 人 (五十音順)

景 観 審 議 会 饗 庭 伸

4 議 事 日 程

日程第1 土地利用構想 平成26年度 第1号議案
景観構想 平成26年度 第1号議案
(幸町二丁目地内 国立大学法人東京農工大学) について
日程第2 その他について

5 議 事

- (1) 土地利用調整審査会及び景観審議会同時開催に伴う議事の進行について
土地利用調整審査会会長及び景観審議会会長の協議の結果、土地利用調整審査会会長が行う。

- (2) 日程第1について

ア 事務局説明

土地利用構想 平成26年度 第1号議案、景観構想 平成26年度 第1号議案(幸町二丁目地内 国立大学法人東京農工大学)について、配布資料に基づき説明。

イ 審議の概要

【委員】 今後のスケジュールはどうなっているか。

- 【事務局】 来年1月下旬か2月上旬に公聴会を行う予定である。
- 【委員】 間仕切りは変更になったのか。
- 【事務局】 簡易間仕切りは、外すことができる仕様となっている。
- 【委員】 他に変更箇所があるのか。
- 【事務局】 資料の赤い部分は変更箇所である。他についても事業者と協議中である。
- 【委員】 間仕切りは検討中なのか。
- 【事務局】 間仕切りは将来取り外すことができるようにと事業者と協議中である。
- 【委員】 間仕切りの変更の意図は。
- 【事務局】 将来、学生の人数などに応じて動かすことも検討・協議していく形となっている。
- 【委員】 ワンルームの基準とは、関係ないということか。
- 【事務局】 今後の使い勝手を考慮し、ワンルームの基準も含めて協議している。当初の計画だと、いわゆるワンルーム形式住戸として見えるが、ワンルームの基準を満たしていないことから将来場合によっては外せるように検討した結果で、簡易間仕切りという形で提案がされている。
- 【委員】 簡易でも、仕切られていれば一部屋ではないのか。
- 【事務局】 状況にもよるが、簡易間仕切りで仕切られていれば、一部屋ということで考える。
- 【委員】 当初案に比べると、いろいろ工夫されていてずいぶんよかった。東側20戸分削除してオープンスペースが広がっているが、歩道状空地の街角の部分に広場のような雰囲気を作ると、より地域に喜んでもらえる計画になるのではないか。歩道状空地は、レンガかインターロッキングか。インターロッキングは、計画者が変わると雰囲気が変わってしまう。既設のインターロッキングに合わせて色調を調整し、連続性があり違和感のないよう計画してほしい。
- 【委員】 当該地の東側の外構はどうなっているのか。
- 【事務局】 外構部分は、今後検討を進める。
- 【委員】 コミュニティルームもそうか。東側の外構は、住宅地との関係上すごく大事だと思う。建物だけではなく外構も検討してほしい。
- 【委員】 エントランス位置が変更ということに伴い、動線が変わるので、歩道状空地や外構は改めて配慮してほしい。
- 【委員】 意見・課題は、1月からの土地利用景観調整審査会にも引き続き審議する。

ウ 答申案説明
答申案に基づき説明

エ 審議結果

以下のとおり答申し、土地利用景観調整審査会に引き継ぐものとする。

平成26年10月29日付26府都計発第56号で諮問のあったことについて、本案件は審議継続中であることから、審議内容を平成27年1月1日から設置される府中市土地利用景観調整審査会へ引き継いで頂くようお願いします。

(3) 日程第2について
特になし

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

会 長

野澤 康

委 員 (宇野委員)

宇野 健一